

KES 登録事業所訪問記

vol. 13

株式会社親和電機

主な業務内容：電気工事業

KES 登録日：2007 年 1 月 1 日



～今回は、「誠実・親愛・希望」を社訓とする株式会社親和電機さんをご紹介します～

2月22日火曜日、マンションの電気工事に強みを持っている親和電機さんに出掛けました。今回は、担当者の田方一樹さんと新年度から交代される大宮路智弘さんにお話を伺いました。

インタビューを始める前に田方さんから、「うちの会社は、いつ順番が回ってくるのかなぁと待っていましたよ！」と大変嬉しいお言葉をいただきました。

「KES は、身の丈にあう」と判断されて活動をスタートされています。

改善のデータが営業に

KES 活動を始めてすぐ、事務所を二灯照明から一灯照明に変えられたそうです。これにより、40%ほどの省エネの効果が出せただけでなく、この改善データを会社の営業に活用されています。

「実際に自分達でやって実績が出ているので、他社にアピールしやすいです！」というコメントを聞いて、実践されている強みを感じました。

また、紙使用量削減の為、コピー機・FAX 機を裏紙で印刷されるように設定し直したそうです。



一灯照明への切替で一ヶ月に300kwh ほど節約できたそうです。

トイレで啓発 ? !

田方さんの手作りでトイレに掲示してある KES のポスターを見せていただきました。トイレは、みんなが利用する場所ですね。「なるほどなあ〜！」と感心させられました。また「環境宣言の改善目標・具体的方策」を全員の机のマットに挟んでいつでも見られるように工夫されています。



社員の方への教育を目的として、会社の皆さんで「かごしま環境未来館」へも見学に行かれたそうです。会社周辺のボランティア清掃活動は、KES を始める前から実践されていますが、年 1 回から 4 回に増やされたそうです。通行人が少ない土曜日の朝に「ボランティア作業中」の看板を立てて清掃をされており、周辺の方からは、とても感謝されているとの事でした。

ローテーションによる活性化

活動活性化の為、現在、担当を 5 年間している田方さんから大宮路さんへ 4 月に交代されるそうです。大宮路さんが、「引継ぎをしっかりとしていきたいです！」と意気込みを話して下さいました。



現在の担当者の田方さん（左）と新担当者の大宮路さん（右）です。

また、社員の方への意識付け・活動の変革の為に、役割分担が重要であると考え、実行責任者をタイミングをみて交替されています。

最後に、折を見て「法律改正」についての情報を知りたいとのご要望をいただきました。

親和電機さんのホームページはこちらから

<http://www.shinwadenki.co.jp/company/enkaku.html>

現在の電気工事業の動きも色々とお教えいただき、社会の動きが勉強になりました。お忙しい中、インタビューの時間をとっていただきましてどうもありがとうございました。